

医療ガス配管設備定期点検要領

1 機能点検（1年点検）

(1) 機械部

ア 予備酸素ガス自動切換マニホールド

- | | |
|------------------|-----------------------|
| (ア) 一次圧力調整器の点検調整 | (カ) 高圧導管のフィルターの点検 |
| (イ) 送気圧力調整器の点検調整 | (キ) 配管および配管接合部の漏洩点検 |
| (ロ) 安全弁の点検調整 | (ク) 警報設定圧力の点検調整 |
| (ハ) 圧力計の点検調整 | (ケ) 使用側－予備側の切換動作の点検調整 |

イ 笑気ガス自動切換マニホールド

- (ア)～(ケ) 同上

ウ 窒素ガス自動切換マニホールド

- (ア)～(ケ) 同上
- (ケ) パイロット圧力調整器の点検調整

エ 炭酸ガス自動切換マニホールド

- (ア)～(ケ) 同上

オ ボンベ連結管

- | | |
|----------------|-----------------|
| (ア) 導管の損傷、漏洩点検 | (ケ) ボンベ保護クサリの点検 |
| (イ) 接合部の漏洩点検 | |

カ 逆止弁

- | | |
|-------------|-------------------|
| (ア) 内部部品の点検 | (ケ) 本体および接合部の漏洩点検 |
| (イ) 逆止機能の点検 | |

キ 高圧バルブ

- | | |
|---------------|-------------------|
| (ア) 開閉動作の点検調整 | (ケ) 本体および接合部の漏洩点検 |
| (イ) 遮断性の点検調整 | |

ク コンプレッサー

- | | |
|--------------------|--------------|
| (ア) 本体の点検調整 | (エ) 安全弁の点検調整 |
| (イ) 電動機、駆動ベルトの点検調整 | (カ) 接合部の漏洩点検 |
| (ロ) 本体空気槽の点検 | |

ケ エアードライヤー

- | | |
|------------------|------------------|
| (ア) ラジエーター清掃 | (エ) 計器類の損傷及び指針点検 |
| (イ) 露点の点検調整 | (カ) 接合部の漏洩点検 |
| (ロ) オートドレントラップ点検 | |

コ レシーバータンク（空気）

(7) ドレンの有無の点検	(エ) 安全弁の点検調整
(1) 圧力計の点検調整	(カ) 接合部の漏洩点検
(ウ) 圧力スイッチの点検調整	
サ 圧縮フィルター	
(7) エレメントの目詰まり点検	(ウ) 接合部の漏洩点検
(1) 圧力計の点検調整	
シ 除菌フィルター	
(7) エレメントの蒸気滅菌または交換	(ウ) 圧力計の点検調整
(1) エレメントの目詰まり点検	(エ) 接合部の漏洩点検
ス 送気圧力調整器	
(7) 調整圧力の点検調整	(ウ) 接合部の漏洩点検
(1) 圧力計の点検調整	
セ 吸引ポンプ	
(7) 最高真空到達値（650mm/Hg 以上）及び指針の振れ（±20mm/Hg）の点検、ケーシングの磨耗点検	
(1) 給水コックの点検	(エ) 給油又はグリスアップ
(ウ) 逆止弁の漏洩点検	
ソ サイレンサー	
(7) ドレンの有無の点検	(ウ) 消音機能の点検
(1) 排水機能の点検	(エ) 漏水点検
タ レシーバータンク（吸引）	
(7) ドレンの有無の点検	(エ) 安全弁の点検調整
(1) 圧力計の点検調整	(カ) 接合部の漏洩点検
(ウ) 圧力スイッチの点検調整	
チ 自動給水装置	
(7) 電磁弁の開閉性の点検	(ウ) 漏水点検
(1) 給水量の点検調整	(エ) 断水リレーの作動点検
ツ 圧縮空気・吸引制御盤	
(7) 絶縁測定	(ウ) 関連、警報機能の点検
(1) 機能、作動点検	
テ マニホールド電源盤	
(7) 絶縁測定	(1) 関連、警報機能の点検
ト 警報盤	
(7) 絶縁測定	(1) 関連、警報機能の点検

(2) 末端機器部

ア 壁型アウトレット

- (7)防塵キャップ等付属品の点検
- (イ)リングカバーの作動点検
- (ロ)ロック機構の点検
- (エ)パッキン部の漏洩点検
- (オ)ガスの同定（酸素濃度）点検
- (カ)流量、圧力の点検

イ 天吊型アウトレット

- (7)アウトレットは壁型アウトレットに同じ
- (イ)ホースの漏洩点検
- (ロ)ホースのねじれ、劣化、亀裂の点検
- (エ)ゴムひもの伸び具合またはリトラクタの作動具合の点検
- (オ)アウトレットとの接合部および天井配管との接合部の漏洩点検

ウ 高圧窒素アウトレット

- (7)防塵キャップ等付属品の点検
- (イ)ロック機構の点検
- (ロ)パッキン部の漏洩点検
- (エ)ガスの同定（酸素濃度）点検
- (カ)流量、圧力の点検
- (キ)開閉バルブ及び圧力調整器の作動点検
- (ク)圧力計の点検
- (ケ)ガス封入点検

エ 余剰ガス回収用アウトレット

- (7)防塵キャップ等付属品の点検
- (イ)ロック機構の点検
- (ロ)パッキン部の漏洩点検
- (エ)流量、圧力の点検
- (オ)流量計、圧力計の点検

オ 余剰ガスフローコントロールユニット

- (7)防塵キャップ等付属品の点検
- (イ)ロック機構の点検
- (ロ)パッキン部の漏洩点検
- (エ)流量、圧力の点検
- (オ)流量計、圧力計の点検

カ シーリング・コラム

- (7)アウトレットは壁型アウトレットに同じ
- (イ)接合部の漏洩点検
- (ロ)上下操作ハンドルの点検
- (エ)耐圧ホースの点検

キ シャットオフバルブ

- (7)接合部の漏洩点検
- (イ)表カバーの点検
- (ロ)他の機材等で隠れていないこと

ク 区域監視盤（マルチセーフガードシステム）

- (7)圧力計の点検調整
- (イ)各設定圧力の点検調整
- (ロ)警報機能の点検

一般事項

- ア 機械類は、基礎ボルト、締付けボルトおよびネジ類のゆるみがないこと。
- イ 機械類は、破損、変形、腐食および発錆がないこと。
- ウ 機械類は、清掃および管理上周囲に障害となるような物がないこと。
- エ 機械類は、予備ヒューズ、ランプ類が完備されていること。
- オ 末端機器類は、脱落、ネジ類のゆるみがないこと。
- カ 末端機器類は、プレート、カバーの銘板がよくよめること。
- キ ガスの貯蔵量、貯蔵方法が高压ガス保安法に適合していること。
- ク 供給設備の設置場所の出入り口の扉が施錠されていること。
- ケ 供給設備の設置場所に消火設備が完備されていること。

2 外観点検（3、6か月点検）

(1) 機械部

ア 予備酸素ガス自動切換マニホールド

- (7) 外観上の損傷の有無の点検
- (4) 配管および配管接合部、安全弁の漏洩点検
- (5) 使用側—予備側の切換動作の点検調整

イ 笑気ガス自動切換マニホールド

同上

ウ 窒素ガス自動切換マニホールド

同上

エ 炭酸ガス自動切換マニホールド

同上

オ ボンベ連結管

- (7) 外観上の損傷の有無の点検
- (4) 各接合部、逆止弁の漏洩点検

カ 逆止弁

- (7) 外観上の損傷の有無の点検
- (4) 本体および接合部の漏洩点検
- (4) 逆止機能の点検

キ 高圧バルブ

- (7) 外観上の損傷の有無の点検
- (4) 本体及び接合部の漏洩点検

ク コンプレッサー

- (7) 外観上の損傷の有無の点検
- (4) 接合部、安全弁の漏洩点検

ケ エアードライヤー

- (7) 外観上の損傷の有無の点検
- (4) ドレントラップの点検
- (4) ラジエーター清掃
- (4) 接合部の漏洩点検
- (5) 露点の点検

コ レシーバータンク（空気）

- (7) 外観上の損傷の有無の点検
- (4) 接合部、安全弁の漏洩点検

サ 圧縮フィルター

- (7) 外観上の損傷の有無の点検
- (4) 接合部の漏洩点検

シ 除菌フィルター

- (7) 外観上の損傷の有無の点検
- (4) エレメントの蒸気滅菌（蒸気設備があるもの）
- (5) 接合部の漏洩点検

ス 送気圧力調整器

(7)外観上の損傷の有無の点検

(4)接合部の漏洩点検

セ 吸引ポンプ

(7)外観上の損傷の有無の点検

(7)逆止弁の漏洩点検

(4)セパレーターの清掃

ソ サイレンサー

(7)外観上の損傷の有無の点検

(4)漏水点検

タ レシーバータンク（吸引）

(7)外観上の損傷の有無の点検

(7)接合部、安全弁の漏洩点検

(4)ドレンの有無の点検

チ 自動給水装置

(7)外観上の損傷の有無の点検

(7)漏水点検

(4)給水量の点検調整

ツ 制御盤

(7)外観上の損傷の有無の点検

(7)関連、警報機能の点検

(4)機能、作動点検

テ マニホールド電源盤

(7)外観上の損傷の有無の点検

(4)警報機能の点検

ト 警報盤

同上

(2) 末端機器部

ア 壁型アウトレット

- (7) 外観上の損傷の有無の点検
- (7) 流量、圧力の点検
- (4) パッキン部の漏洩点検

イ 天吊型アウトレット

- (7) 外観上の損傷の有無の点検
- (4) アウトレットは壁型アウトレットに同じ
- (7) ホースのねじれ、劣化、亀裂の点検
- (5) ゴムひもの伸び具合またはリトラクタの作動具合の点検

ウ 高圧窒素アウトレット

- (7) 外観上の損傷の有無の点検
- (7) 開閉バルブ及び圧力調整器の作動点検
- (4) 流量、圧力の点検

エ 余剰ガス回収用アウトレット

- (7) 外観上の損傷の有無の点検
- (7) 流量計、圧力計の点検
- (4) 流量、圧力の点検

オ 余剰ガスフローコントロールユニット

- (7) 外観上の損傷の有無の点検
- (7) 流量計、圧力計の点検
- (4) 流量、圧力の点検

カ シーリング・コラム

- (7) 外観上の損傷の有無の点検
- (7) 上下操作ハンドルの点検
- (4) アウトレットは壁型アウトレットに同じ

キ シャットオフバルブ

- (7) 外観上の損傷の有無の点検
- (4) 接合部漏洩点検

ク 区域監視盤（マルチセーフガードシステム）

- (7) 外観上の損傷の有無の点検
- (4) 警報機能の点検

一般事項

- ア 機械類は、基礎ボルト、締付けボルト及びネジ類のゆるみがないこと。
- イ 機械類は、破損、変形、腐食及び発錆がないこと。
- ウ 機械類は、清掃及び管理上周囲に障害となるような物がないこと。
- エ 機械類は、予備ヒューズ、ランプ類が完備されていること。
- オ 末端機器類は、脱落、ネジ類のゆるみがないこと。
- カ 末端機器類は、プレート、カバーの銘板がよくよめること。
- キ ガスの貯蔵量、貯蔵方法が高圧ガス保安法に適合していること。

- ク 供給設備の設置場所の出入り口の扉が施錠されていること。
- ケ 供給設備の設置場所に消火設備が完備されていること。
- コ 医療ガスの種類ごとに定められたアウトレット最大流量での圧力が標準圧力範囲内であること。（最大流量と標準圧力は下表による）

医療ガスの種類	標準圧力 kpa (kgf/cm ²)	アウトレット最大流量 NL/min
	吸引 -kpa (-mmHg)	
酸素 (O ₂)	400±40 (4.1±0.4)	≥60
亜酸化窒素 (N ₂ O)	400±40 (4.1±0.4)	≥40
治療用空気 (AIR)	400±40 (4.1±0.4)	≥60
吸引 (VAC)	40～70 (300～525)	≥40
吸引 (VAC)	50～80 (375～600)	≥40
二酸化炭素 (CO ₂)	400±40 (4.1±0.4)	≥40
手術機器駆動用窒素 (N ₂)	900±180 (9.2±1.4)	≥350
手術機器駆動用空気 (STA)	900±180 (9.2±1.4)	≥350
余剰麻酔ガス排除	－	≥30

※（ ）内の数値は換算値

酸素ガスの圧力は、空気、亜酸化窒素及び二酸化炭素よりも 30kpa (約 0.3kgf/cm²) 程度高いこと。

アウトレット最大流量：当該アウトレットだけを使用した場合に標準圧力範囲内で得られる流量のこと。ただし吸引の場合は開放状態で得られる流量のこと。